

栃木言友会会報

交流会報告 No. 169

2016年12月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「Tの大滝」(N県)	A	S	P	1
巻頭言	N Y(S言友会)	P			2~3
交流会報告	栃木言友会の皆さん	P			3~6
次回交流会案内		Y	A	P	7

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

私の吃音

S言友会 N Y

私の吃音の始まりは小学校4年生の音読の時間でした。初めは授業の時だけでもっていましたが、日常生活でも目立ち始め、自己紹介や発表会の時は苦勞しました。それから高校生まではほとんど発言や音読ができない状態でした。

高校時代には吃音を克服したという先生に出会うことができ、話を聞いてもらったり他にも吃音を抱えている人がいることを初めて知りました。そして少し親元を離れてみようと思いTの学校へ進学することを決めました。不安と楽しみの両方の気持ちがありましたが、幸いどもりはほとんど出ませんでした。それどころか自分でも不思議なくらい今までとは違って、どもることの方が少なくなりました。同時に自分の中で吃音を克服した！と思えて自信もついてきました。そして地元で就職することができました。

働き始めてから3年程経って、ストレスのせい次第にどもるようになってきてしまいました。普段の挨拶や電話をする時は困ることが多くなり、逃げてしまうこともありました。どうすればいいかわからなくなり、インターネットで情報を探して言友会を見つけました。言友会に入ってから吃音の先輩方から、経験談やアドバイスを貰って、共有することの大切さや、一人だけじゃないということ、自分だけで悩んでいては良くないということを教えて頂きました。また、O例会にも参加させて頂いて、たくさんの人とふれあって話を聞いたり、情報交換をすることができたことは自分にとってとてもプラスになりました。次のO例会が待ち遠しいです。

吃音はまだわかっていない事も多いと思いますし、症状も人によってそれぞれ違います。調子の波があってコントロールをするのが難しいことも吃音の当事者だからこそのことがあるはずです。同じように悩んでいる人や少しでも困っている人の支えになればと思い、吃音についてもっと知りたいと思うようになりました。吃音だというNキャスターのOさんのようにスイッチを切り替えてテレビに出ている時間だけでもらないようにできれば気持ち的にもすごく楽になるのかなと思いました。いままでやってきたことを変えるのは容易なことではありませんが、できる事は試してみようと思いま

す。

少くも喋り方がおかしくてもそれが個性なんだと思うようにしています。趣味や楽しいことを増やしたり、皆さんにパワーを貰いながら前向きに吃音と向き合ってみようと思います。

交流会報告

日時：平成 28 年 11 月 26 日（土）

場所：ろまんちっく村宿泊等 第 1 研修室

交流会 I・II・進行：古川

参加者：NR、SB、G、TN、T、YA、YS、YY、古川、

N、K、S

計 12 名（敬称略）、

1. 近況報告(教員に任命されたら何の教科を教えたいですか)

YA:大変ご無沙汰しております。N市から来ました、Yです。

本日、夫のHさんは仕事のため参加できず、申し訳ありません。

近況報告ですが、Hさんは仕事に追われております。

自営業ですので、仕事がないとお給料がないことになりますので、慌ただしいことは大変恵まれていることと思っております。

電話対応や取引先の方々や役所との打ち合わせ、書類作成はHさん一人で行なっており、現場の仕事は同僚の方やHさんのお父さん、親戚の叔父に手伝ってもらっています。子どもたちは、Sが4歳、Yが2歳7か月です。

UマンやKライダー、JJが大好きで、ヒーローごっこをしながら戦っています。

私は、相変わらず育児と家事に専念しています。

来年度から、Yも幼稚園に通うので、まずは一息つきながらやりたいことをやれたらいいなと考えています。

教員になるなら、主人は高校で英語を教えたいと言っていました。

私は、小学校と幼稚園の教員免許を持っているので、SとYが通うことになる幼稚園で、行く行くはパートで勤務できたらいいなと考えています。

T : 11 月 2、3 日、F ファミリーと N 例会の合同一泊旅行で I 温泉の G ホテル (I グループ) に、12 名参加で行って来ました。和食の宴会料理を特別に頼んだコースでした。部屋は特別室であり、ゆっくりとくつろげました。健康ランドも併設され、温泉を楽しめました。教員として任命されたら、今の会社は、D 企業を中心に D 通のように働く人たちを大切にしない企業が多くあります。働く人たちが本当に、大切にされるような教育をしたいと思います。

古川 : 栃木市の古川元一です。

11 月 1 2 日(土)に自家用車を M 営業所に持って行き定期点検時に冬タイヤの交換してもらったことにより、2 4 日の早めの雪に混乱することなくすんでおります。足の裏側に違和感があり評判がよい G 県 T 市の病院に行き診察をして頂きましたが、脊髄には異常が無いとの事。したがって足の裏側の痛みとしびれは治らないままです。もう少し医療関係の本を読んで勉強してみます。

教員になったら、歴史と地理が好きなので社会科を教えたいです。

K : 18 日 (金) から入社 25 周年の休暇中です。27 日まで 10 日間休みになります。

前半は久しぶりに海外旅行に行ってきました。今日はレンタカーを借りて、車で来ました。T に移動になって、車を手放してから時々車に乗りたくなり、たまにレンタカーを借りています。明日は 10 連休最後の日なので S の実家にゆっくり過ごそうかと思っています。28 日 (月) から仕事だと思えば今から憂鬱です。

最近、Y 言友会の例会に参加しています。平日の夜に例会があるので途中から参加してその後の飲み会がメインのような感じです。

同年代の人が多く仲良くやらせてもらっています。

教員になって教えたい教科は歴史です。年をとってきたら歴史が好きになってきたからです。

T N : 最近、気候のせいかわか親戚や友人の親のお葬式が増えてきました。

下の子供も中 2 になりました。40 代後半の子供なのでどう育つか不安はありました。

保育園時代は連発気味の吃音が出ましたが、それなりに学習し対応したお陰で、昨年は生徒会の副会長に親の心配をよそに立候補し敗れましたが書記をし、今年も担任の勧めで会長に立候補しました。職場チャレンジという学校行事では、役場を希望しローカルテレビで放映される各職場に行った友達に、インタビューをしたそうです。

ただ勉強への熱はイマイチなので、そちらにも重点を置いてほしいです。

この子供たちはこれから経済的にも大変なので、親は相応の覚悟、行動が必要です。

副題の教員に・・・は、国際的な共通語でもある英語と、好きだった社会科系、特に

政治経済などです。

N : N町の希望のTの一員として、H通り計測ツアーに参加しました。

28名で観光バスで貸切り、国道6号線

H第一原発、B公園、Kの牧場、道の駅南S、SAの生家を訪ね、計測しました。除染した所でも計測器が大きくゆれる所もありました。5年半も人が住まないといノシンの天下になります。

Kの牧場の放射線量はいまだ毎時3マイクロシーベルト前後あり、仮に24時間ずっと外にいれば1年間で一般の人が許される被爆総量のおよそ26年分の計算になるそうです。Fの復興は進んでいません。除染土がうず高く積まれています。

Tオリンピックより、F復興を先にさせていただきたいと思います。

教員として教えたい科目は中学の社会科です。小生の中学生時代、先生から憲法の暗唱をすすめられた思い出があります。前文を含めてです。

残念ながら今は忘れてしまいました。できるならもう一度やってみたいものです。

NR : O市から来ましたNSです。近況ですが10月から新しい職場に移りまして2ヶ月くらいになります。今の職場の雰囲気は良い人ばかりで楽しく仕事が出来ています。このまま続けたいです。両親がAから来まして、一緒にA市のA学校へ行行って来ました。日本で一番最初に出来た学校らしく、歴史と由緒を実感してきました。教員に任命されたら数学です。高校の時、数学をまったく勉強してなく、もし機会があったなら学び直してみたいなと思っています。

SB : T都東Y市から来ました、SBです。今日はお昼まで仕事だったため、忘年会からの参加になりました。

Tも紅葉の時期が過ぎつつあり、だんだん寒くなってきました。

Tに移ってから初めての冬を迎えますが、栃木に比べるとTは暖かいです。それでも24日は雪が降りました。道路にも積もりそうだったので、バスは遅れるかもしれないと思い、自転車で出かけました。思ったよりも湿った雪でぬれてしまい寒かったです。

3. 感 想

K：久しぶりに皆さんの話ができてよかったです。宿泊にしておけば良かったなと少し後悔しました。久しぶりの海外で疲れ果てるのではないかと思い、宿泊はやめたのですが失敗でした。機会がありましたら、また参加させていただきますのでその時はよろしくお願いいたします。

N：Yさん、久しぶりに子供さんの元気な若さをいただきました。

古川：今回の交流会、会場視察、周辺の探索に忘年会と窮屈なプログラムでしたが皆様のご協力が無事終了できたことに感謝します。参加して下さった皆さんお忙しい中、ありがとうございました。またTより交流会のみに来て下さった、Kさんありがとうございました。

S BさんはT内より勤務が終わってからの参加、お疲れのところありがとうございました。Gさん、今回もたくさんのご寄付ありがとうございました。

何時も栃木言友会を支援してくださるTさん、S県から駆けつけてくださり嬉しかったです。YAさん、お子さんお二人をお連れしての参加、会場がにぎやかになり助かりました。Nさん貫禄のあるお声、会場が盛り上がりました。

TNさん、乾杯と後片付け感謝です。Sさん研修のあとの参加、ありがとうございました。翌朝も研修があり、早く出発され申し訳なかったです。

NRさん若さのエネルギーと2次会場の設営ありがとうございました。皆さん、今回も大いに盛り上げてくださったことに感謝します。

YA：本日は、私たち家族を温かく迎えてくださり、本当にありがとうございました。探索途中に公園に寄り、そのまま失礼してしまい、大変申し訳ありませんでした。

子どもたちはお調子者で、皆さんがいらっしゃることではしゃぎ過ぎてしまい、いつも以上に賑やかに騒いでしまい、大変申し訳ありませんでした。

皆さんから、子どもたちへプレゼントまで頂戴し、感謝の気持ちと申し訳ない気持ちでいっぱいです。

私自身、久しぶりに皆さんにお会いできたことを大変嬉しく感じております。

栃木言友会の雰囲気は、和やかで素敵だなと改めて感じました。

本当にありがとうございました。

次回交流会は12月25日(日) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ2階201会議室です

今月の交流会担当は古川です。

企業に入社するに当たり、採用される側から会社役員に企業業績や福利厚生、飲み会の回数やレクレーションの内容などの質問をして見ましょう。

近況、交流会内容、感想も当日、またはメール（郵送）で、交流会終了後、3日以内に頂ける様ご協力よろしくお願ひします。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 **口座名称 栃木言友会**

会費納入 会員：KD、F（敬称略）

1月22日(第4日曜日201会議室) 2月26日(第4日曜日201会議室)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：12月25日(日) とちぎ福祉プラザ 2階 201会議室

14時00分～16時30分 栃木言友会交流会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940

1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「2016年のあなたの重大ニュースは？」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」担当：TN

交流会Ⅱ：「逆面接試験」 担当：古川

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>